## Reference 1:

Japanese Patent Laid-Open Application Sho 53 (1978) - 15046

Laid open: February 10, 1978

Japanese Patent Application Sho 51 (1976) - 89314

Filed: July 27, 1976

Inventor(s): Makoto ONO; Tadashi NUMAZAKI

Applicant: Mitsubishi Electric Corporation

Title: RETRO-DIRECTIVE ARRAY ANTENNA SYSTEM

#### Abstract:

PURPOSE: To determine the frequency of the pilot signal and improve the deterioration of characteristics by making minimum the mean value of the angle differences between the maximum direction of transmission and reception directivity within the radio wave arriving angle and the direction of radio wave arrival.

#### Claim:

1. A retro-directive array antenna system, wherein each element of the array antenna is provided with a phase conjugation circuit to perform transmission and reception, and emits a transmission signal towards an arrival direction of a received signal, characterized in that:

a pilot signal frequency that is a phase reference for carrying out a retro-directive operation is set between a transmission frequency and a reception frequency.

### Brief description of the drawings:

Fig. 1 illustrates the constitution of a retro-directive array antenna according to an embodiment of a retro-directive array antenna system of the invention.

Fig. 2 is a coordinate system.

Fig. 3 shows a reception directional pattern of the retro-directive array antenna.

Fig. 4 shows a transmission directional pattern.

 $A_1, A_2, A_3, ..., A_N$ : emitting element

B<sub>1</sub>, B<sub>2</sub>, B<sub>3</sub>, ..., B<sub>N</sub>: phase conjugation circuit

C: power combining device

D: power dividing device

P<sub>1</sub>, P<sub>2</sub>, P<sub>3</sub>, ..., P<sub>N</sub>: position of emitting element

Q: arrival direction of a radio wave

1: output terminal of a received signal

2: input terminal of a transmitted signal

# 公開実用 昭和53-15046



(3,000円)

# 月新案登録願(23)

唱 和 **51** 年 7 月 20 日

特許庁長官殿

1 考案の名称

岩 2 考 案

> 大阪府門真市大学門真1006番地 ( <u>):</u> 班

松下電器產業株式会社內

民 名

実用新案登録出願人

大阪府門真市大字門真1006番地 {E ĒΓ (582) 松下電器產業株式会社 4 稿

代表者

松

١.

ıl:

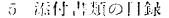
治

一代 理 人 **T** 571

1.1

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器產業株式会社內

(5971) 弁理士 中 尾 敏 男 名



氏

- 細 H. (1)堋 (2)区 Ш
- 11: (3)委 状
- (4)願書副 本



通 通 jili

3-15046

1、考察の名称

プリント板不良検出要世

2、実用新実登録請求の範囲

プリント板が堪観される作業台にガイドレールを設け。このガイドレールに前紀プリント板に沿って移動するようにマスクを取付けてなるプリント板不良検出装備。

3、考察の詳細な説明

本案はプリント板の裏面に形成した事体層の半田による短格不良を検出するためのプリント板不良検出要性に関するものであり。その目的とするところは広い範囲内における事体層の半田による短格不良を見つけ事くすることにある。

一般に面積の大きいプリント板の裏面に形成された導体層の半田による短絡不良を検出するとき。プリント板を上から順に目を走らせてその短絡不良値所を点検していた。 しかし。 この場合。 プリント板の全面が視野に入ってくるため。 独立した短絡不良値所を見つけ出しにくいという欠点が



2

あった。

不業はこのような従来の欠点を解消するものであり。以下。本案のプリント板不良検出装置について実施例の図面と共に説明する。

図 面 は 本 案 の プ リ ン ト 板 不 良 検 出 装 置 の 一 樽 咸 例 を 示 し 、 図 中 、 1 は 所 定 角 暖 に 賃 斜 し た 板 薗 1 aを有する作業台、2は前配作業合1の板面1 a 化取付けられた取付体。3は前紀取付体2に前紀 斜 傾 板 面 1 a に 所 定 の 闘 隔 を 介 し て 平 行 す る よ う に取付けられたガイドレール。4は前配ガイドレ ール3の互に対向するいづれか一方に回転自在に 。 か つ 摺 動 自 在 化 支 持 さ れ た 不 涛 明 な 板 状 の マ ス ク、5は前紀作業台1の板面1aに取付けられた 支持体。6は前紀支持体5によって前紀射傾板面 1a化平行に支持されたプリント板である。とと マスクは簡状部7にスリット7aを形成した よってかイドレールヨに東ケけられている。 取付部にてのような構成のプリント板不良検出鉄 20新 世 で は 、 プ リ ン ト 板 6 は 電 気 部 品 が 取 付 け ら ~ て その裏面においてリード線が導体層に半田付けさ

れた状態で支持体5に支持され、その半田付けさ



尚。上紀の実施例では不透明な板状のマスタ4を移動させるものについて説明したが。これ以外にも透明な板状のマスタを移動させるようにしてもよく。また移動自在な不透明な板状のマスタの中央に透孔を設け。この透孔を通してブリント板の



# 公開実用 昭和53-15046

裏面を透視するようにしてもよいものである。

#### 4.図面の簡単な説明

図面は本葉のブリント板不良検出装置の一棵軟御を示す斜視器である。

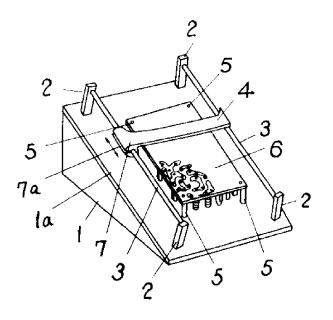
1 … … … 作 妻 台 。 2 … … … 取 付 体 。 3 … … … ガ



ードレール。 4 ··· ··· ·· マスク。 5 ··· ··· ·· · · 支持台。 6 ··· ··· ·· プリント根。

代理人の氏名 弁理士 中 尾 飯 男 ほか1名

# 公開実用 昭和53-15046



15046

代理人の氏名 弁理士 中 **尾 敏 男** ほか1名

## 6 前記以外の考案者および代理人

## (1) 考案者

## (2) 代理人

住 所 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内 氏 名 (6152) 弁理士 粟 野 重 孝

